

滋賀県公安委員会定例会議会議録等

第1 日時

令和4年1月27日（木）午後1時30分～午後4時15分

第2 出席者

1 公安委員会

高橋委員長、大塚委員

2 県警察

鶴代本部長、森脇警務部長、笹井生活安全部長、時田刑事部長、寺堀交通部長、野村警備部長、田中首席監察官、高山学校長、恩地情報通信部長

第3 議事の概要

1 協議事項

なし

2 報告事項

(1) 令和3年度第3四半期における会計監査実施結果について

森脇警務部長から、令和3年度第3四半期における会計監査実施結果について報告があった。その際、高橋委員長から「ヒューマンエラーは起こるものである。大きなミスが発生しないよう引き続き、監査の徹底をお願いする。」旨の発言があった。森脇警務部長から「監査の徹底や平素の教養・指導を通じて適正な会計処理に努めてまいりたい。」旨の説明があった。

(2) 令和3年12月中における情報公開請求等の状況について

警察から、令和3年12月中における情報公開請求等の状況について報告があった。

(3) 令和3年度第3四半期の監察実施状況について

田中首席監察官から、令和3年度第3四半期の監察実施状況について報告があった。その際、大塚委員から「感染症拡大防止に配慮した監察を実施していただいているが、問題はないか。更なる改善も視野に入れていただきたい。」旨の発言があった。田中首席監察官から「総合監察は7警察署に、随時監察は本部所属20回、警察署24回、交番・駐在所11回、執行隊5回を実施した。引き続き、工夫しながら的確に監察を実施してまいりたい。」旨の説明があった。

(4) 令和3年中の犯罪情勢について

笹井生活安全部長から、令和3年中の犯罪情勢について報告があった。その際、大塚委員から「犯罪情勢を分かりやすく分析していただいた。この分析結果を県民に周知し、更なる犯罪抑止を図っていただきたい。」旨の発言があった。笹井生活安全部長から「関係機関や団体、ボランティア等と連携を図り、犯罪抑止活動を進めてまいりたい。」旨の説明があった。

(5) 令和3年中の交通事故発生状況について

寺堀交通部長から、令和3年中の交通事故発生状況について報告があった。その際、高橋委員長から「大切な人を亡くせば、日常生活は一変し、家族は長きにわたり苦しむこととなる。交通事故の事例を交えてこの分析結果を県民に周知し、交通安全思想の普及を図られたい。」旨の発言があった。寺堀交通部長から「関係機関やボランティアとも連携し、交通安全啓発や交通安全教育を推進してまいりたい。」旨の説明があった。

第4 個別報告・決裁関係

1 報告事項

警察県民センターから警察活動の課題等について報告があった。

2 決裁関係

(1) 運転免許行政処分について

警察から、運転免許取消対象事案等について、事案の内容及び意見聴取並びに聴聞の結果の報告を受け、協議の結果、13件について行政処分を決定した。

(2) 滋賀県暴力団排除条例に基づく勧告について

警察から、滋賀県暴力団排除条例に基づく勧告について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。

このページについてのお問い合わせ
滋賀県警察本部警務部総務課公安委員会補佐室
電話：077-522-1231